





## ステップ4 パソコンでテレビを楽しもう


PCastTV3 for ちょいテレ・フルを使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。

### ■ PCastTV3 for ちょいテレ・フルの起動と終了

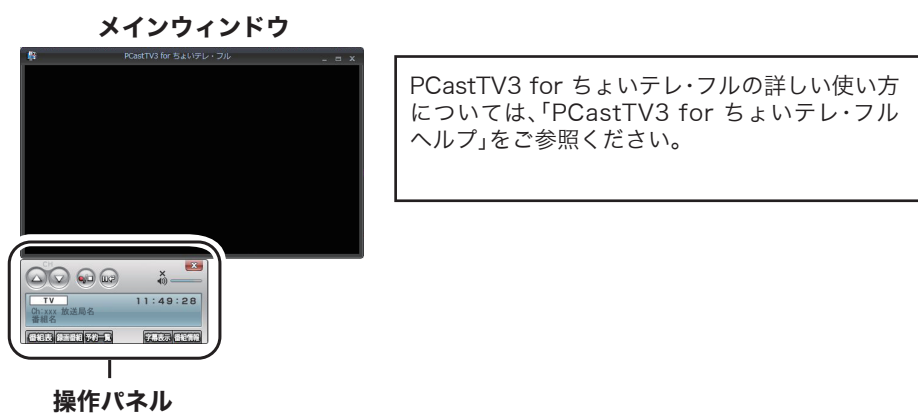
デスクトップ画面の  アイコンをダブルクリックすることで起動できます。

※[スタート]→[すべてのプログラム]→[BUFFALO]→[PCastTV3 for ちょいテレ・フル]→[PCastTV3 for ちょいテレ・フル]を選択することでも起動することができます。

PCastTV3 for ちょいテレ・フルを終了する場合は、メインウィンドウ右上の[×]をクリックしてください。


















はじめて起動するときは、 をクリックしてください。初期設定ウィザードが表示されます。画面の指示にしたがってお住まいの地域、チャンネルを必ず設定してください(チャンネル取得には、数分～数十分かかります)。

### ■ PCastTV3 for ちょいテレ・フルの画面



#### 操作パネルの各ボタン操作

PCastTV3 for ちょいテレ・フルでの各ボタン操作は次の通りです。

ボタン	内容
	1局番組表を表示します。表示する放送局は  で変更できます。番組名をダブルクリックすると予約画面を表示します。
	録画番組の一覧を表示します。番組名をダブルクリックすると録画した番組を再生します。
	録画予約の一覧を表示します。
	字幕放送対応の番組を視聴の場合、字幕の表示/非表示を切り替えます。
	視聴している番組の情報を表示します。
	表示しているチャンネルを変更します。
	録画を開始します。録画中は、録画停止となります。
	タイムシフト再生を開始/一時停止します。
	録画した番組の再生を停止します。
	録画した番組を再生します。再生中は、一時停止となります。
	録画した番組の再生時に早送りをします。
	録画した番組の再生時に巻き戻しをします。
	前へスキップします。スキップする時間は設定画面[ビデオ再生]-(スキップ時間)にて15秒、30秒から選択できます。
	クリップすると消音します。もう一度クリックすると消音を解除します。右の音量バーをドラッグ&ドロップすると音量を調節できます。
	シークバーをドラッグ&ドロップすることで、再生位置を任意に変更できます。
	チャンネル名、番組名または録画番組名、時刻または再生時間を表示します。

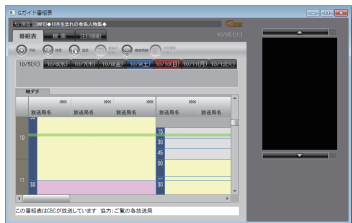
#### ワンセグ受信機能について

本製品では、地デジの電波が弱いときは、自動的に視聴を地デジからワンセグ放送に切り替える機能が搭載されています。

- 受信レベルによっては頻繁に切り替えが発生することがあります。このようなときは、PCastTV3 for ちょいテレ・フルの画面を右クリックし、表示されたメニューから[受信モード]-[ワンセグのみ]または[フルセグのみ]を選択して受信モードを固定してください。
- ワンセグ放送の視聴では、字幕の表示、データ放送の表示、タイムシフト・予約(録画・視聴)をすることができません。

### ■ G-Guide番組表で録画予約する

本製品にはG-Guide番組表が付属しています。G-Guide番組表は[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[GGuideEPG]-[G-Guide番組表]をクリックすると起動します。



※はじめて起動する場合は、画面の指示にしたがってお住まいの地域を選択してください。また、番組表の更新はインターネットで行います。プロキシサーバーの設定が必要な環境の場合、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[GGuideEPG]-[ネットワーク設定]で設定してください。

番組表に表示されている番組をダブルクリックすると予約画面を表示します。

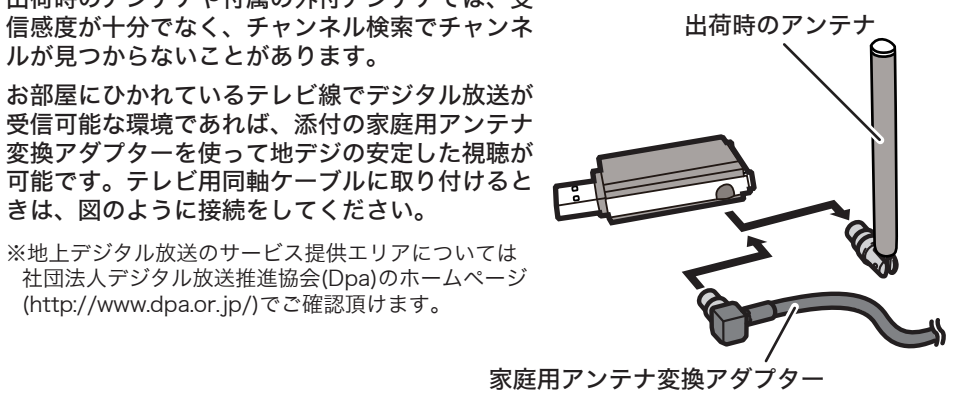
G-Guide番組表の詳しい使い方については、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[GGuideEPG]-[G-Guide番組表ヘルプ]をご参照ください。

## テレビ用同軸ケーブルへの取り付けについて

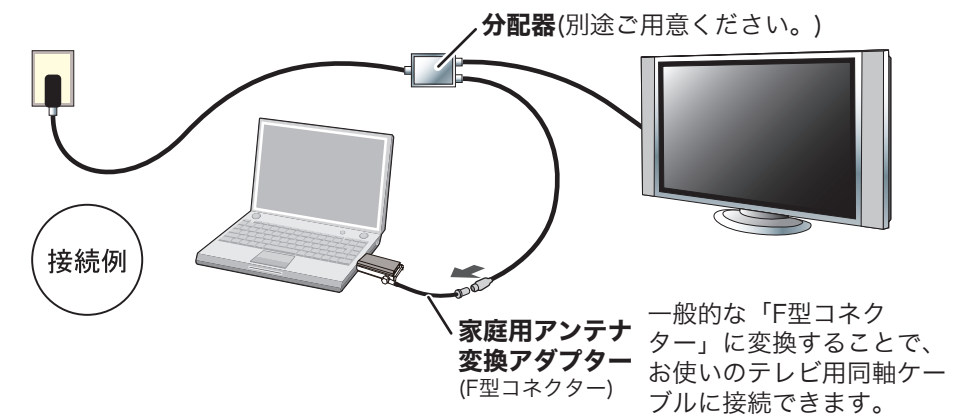
出荷時のアンテナや付属の外付アンテナでは、受信感度が十分でなく、チャンネル検索でチャンネルが見つからないことがあります。

お部屋にひかれてあるテレビ線でデジタル放送が受信可能な環境であれば、添付の家庭用アンテナ変換アダプターを使って地デジの安定した視聴が可能です。テレビ用同軸ケーブルに取り付けるときは、図のように接続をしてください。

※地上デジタル放送のサービス提供エリアについては社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページ (<http://www.dpa.or.jp/>) でご確認ください。

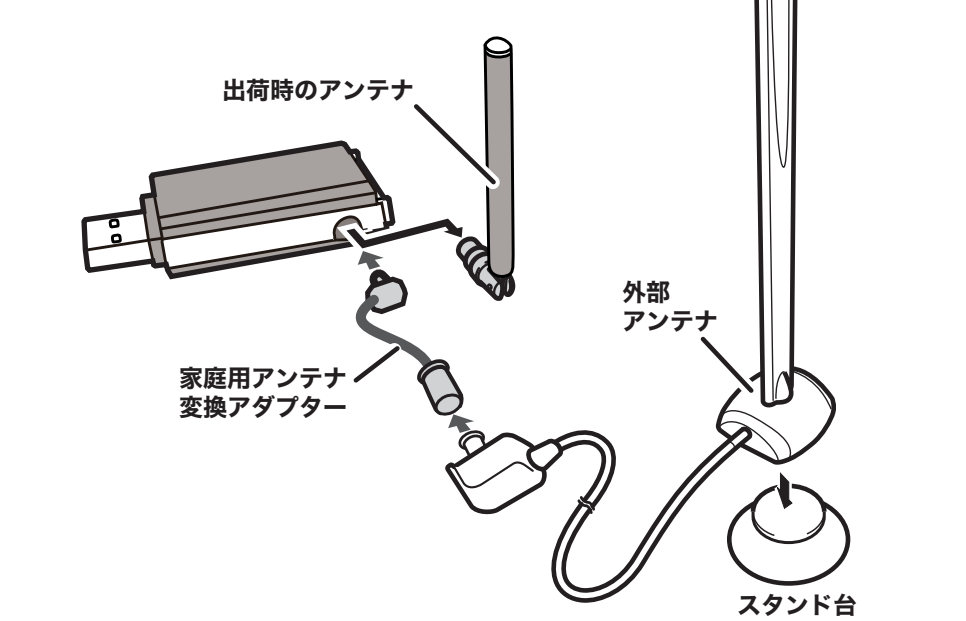


アンテナの口が足りない場合は、分配器等で分配してご使用ください。



## 外付アンテナを使用する場合

付属の外部アンテナは、家庭用アンテナ変換アダプターを使用して本製品に取り付けてお使いください。



- ※高感度アンテナの底面には磁石がついていますので、スチール製デスクなどに固定することができます。
- ※高感度アンテナ底面の磁石にフロッピーディスクや磁気カードなどの磁気記録媒体を近づけないでください。データが消失・破損することがあります。
- ※設置場所の材質など、磁石で固定できない場合は、付属のスタンド台を貼り付けて、その上に高感度アンテナを設置してください。
- ※地上デジタル放送のサービス提供エリアについては社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページ (<http://www.dpa.or.jp/>) でご確認ください。

## アンインストール

本製品に付属のソフトウェアが不要になったときは、次の手順でアンインストールします。付属CDのピーキャストナビゲーターで[ソフトウェアの追加と削除]-[ソフトウェアの削除]-[DT-F110/U2ドライバー]および[PCastTV3 for ちょいテレ・フル]を選択し、[削除開始]をクリックしてください。

## 制限事項

本製品には次の制限事項があります。

- 放送の録画データは、著作権保護のために暗号化されています。そのため録画した番組を再生するには、本製品(録画時に使用したチューナー)をあらかじめパソコンに接続しておく必要があります。また録画時と同じドライブ名、フォルダー名でないと再生することができません。
- 本製品を修理・交換した場合、以前に録画した番組の再生・ムーブが行えなくなります。またパソコンを修理・交換した場合でも再生、ムーブできなくなることがあります。
- 録画した番組の編集、加工、コピー、移動はできません。
- 録画ファイルの再生は、録画した時の受信モードでのみ再生可能です。
- 受信モードを「自動」にしているでも録画中は受信モードの自動切替えは無効になります。
- 地デジ映像の画面出力対応表

		ディスプレイ仕様			
		HDCP対応		HDCP非対応	
		DVI接続	アナログRGB接続	DVI接続	アナログRGB接続
コネクター仕様	HDCP対応	○	△※	×	○
	COPP非対応	×	×	×	×
	HDCP非対応	×	△※	×	○
	COPP非対応	×	×	×	×

※上の表は、著作権保護されている地デジ映像を画面に出力できる組み合わせを示したものです。表中の組み合わせを満たしている場合でも、パソコンの再生能力の問題からご視聴いただけないことがあります。

※著作権保護に対応するには、パソコン本体のグラフィックドライバーを最新にしてください。

※マルチディスプレイには対応しておりません。

地上デジタルテレビ放送の視聴について

- 地上デジタルテレビ放送は、アナログ放送とは異なる方式のため、従来の環境ではご覧いただけない場合があります。ご利用前に受信可能な環境をご確認ください。
- 電波の受信状態が不安定な場合、映像が途切れたりブロックノイズが現れることがあります。詳しくは「社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)」地デジを見るには」をご覧ください。<http://www.dpa.or.jp/>

## 困ったときは

以下のような症状が起きたときは、次の対処方法をお試しください。

- 「HDCP非対応のグラフィックカードまたはディスプレイにパソコンが接続されています。」と表示され視聴できません。
- 上記の制限事項中「地デジ映像の画面出力対応表」に記載のようにHDCP、COPPの対応をご確認ください。ご使用のパソコンのグラフィックがCOPPに対応していない場合は、グラフィックドライバーのアップデートをすることで、COPPに対応することがあります。タスクトレイに常駐している他のソフトウェアを終了または停止し、PCastTV3 for ちょいテレ・フルのみで動作を確認してください。
- 地デジの視聴で「受信レベルが低下しているため正常に映像/音声を表示できません。」と表示され視聴できません。
- 受信レベルが16dB以下になった場合に表示されます。受信レベルは、PCastTV3 for ちょいテレ・フルのビデオ画面を右クリックし、表示されたメニューから[受信レベルを表示する]で確認できます。アンテナの向きを調整し受信レベルを20dB以上にしてください。アンテナケーブルを分岐している場合は、分岐せずに接続してお試しください。またはアンテナケーブルに市販のブースターを接続してお使いください。
- 音声は出力されますが映像が表示されません。
- PCastTV3 for ちょいテレ・フルおよびドライバーを一度アンインストールして、再度インストールしてください。お使いのグラフィックボードのドライバーが古い場合は、最新のバージョンへアップデートしてください。本製品の他に接続している機器がある場合は、取り外して本製品のみ接続してお試しください。

バッファローホームページ([buffalo.jp](http://buffalo.jp)) トップの検索ウィンドウに半角で「8007」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

## 本製品の取り外しかた

本製品をパソコンから取り外すときは、PCastTV3 for ちょいテレ・フルを終了してから取り外してください。

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
- BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お問い合わせになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込むでの使用は意図されてありません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いません。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務提供許可)が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品は、日本国内で販売された製品で、無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

## 画面で見るマニュアルの読み方

「PCastTV3 for ちょいテレ・フル ヘルプ」

付属ソフトウェアの使用方法や注意事項などは、ソフトウェアのヘルプを参照してください。ヘルプは次の手順で見ることができます。

#### ヘルプの表示方法

[スタート]→[(すべての) プログラム]→[BUFFALO]→[PCastTV3 for ちょいテレ・フル]→[ヘルプ]を選択します。

#### ヘルプの内容

「番組視聴手順」「録画予約手順」「録画番組視聴手順」「困ったときは」「用語集」など

## 製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ([buffalo.jp](http://buffalo.jp))を参照してください。

インターフェース	USB2.0 HighSpeed (パソコンに標準搭載されていること)
受信ch	UHF: 13～62ch、VHF: 1～12ch CATV: C13～C63(バススルー方式に対応)
TV音声	ステレオ/2ヶ国語
アンテナ入力	専用コネクター
録画映像の著作権保護	有
電源	DC5V (USBバス)
消費電力	最大1.0W以下
電源管理	ACPI (S3) 対応
外形寸法	65×25×13mm (突起部を除く)
重量	約16g (本体のみ、アンテナを除く)
動作環境	温度: 0～40℃ 湿度: 20%～80% (結露なきこと)
対応機種	CPU Cerelon D 351、AtomN270、Sempron 2800+ と同等以上の性能を持つCPU
	メモリー Windows 7/ Vista 1GB以上、Windows XP 768MB以上 ※1GBまたは768MBで使いのときは、他のアプリケーションは全て終了してください。
	ハードディスク 付属ソフトウェアのインストールに約40MBの空き容量が必要です。録画する場合は、録画データの保存用に別途空き容量が必要です。
	グラフィックカード COPPIに対応しているドライバーが使用可能なこと。DVI接続の場合は、HDCP対応必須。PCI Express対応のグラフィックカード推奨。
	ディスプレイ DV接続: HDCPIにディスプレイ/グラフィックカードが対応していること D-Sub接続: 表示可能(表示映像が52万画素以下に制限) ※マルチディスプレイには非対応です。
サウンド	アナログ出力を搭載し、Direct Soundに対応しているサウンドカード ※USB接続スピーカーおよびデジタル出力のオーディオ機器は非対応です。
対応パソコン	USB2.0ポートを標準搭載した DOS/V機 (OADG仕様) ※ Intel 915以降または同等のチップセットを搭載していること。
対応OS	Windows 7(32bit、64bit)、Windows Vista ServicePack1以降(32bit、64bit)、Windows XP ServicePack2以降

- ※パソコン環境や接続インターフェースによってはコマ落ち/音飛びなどが発生することがあります。
- ※本製品はデータ放送および双方向サービスには対応していません。
- ※この製品は“Embedded Memory with Playback and Recording Function System”(以下“EMPR”)規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として“MagicGate Type-R for Secure Video for EMPR”を利用しています。

#### 切り取り

#### 保証契約約款

この約款は、お客様が購入された本製品について、修理に関する保証の条件等を定めるものです。お客様が、この約款に同意された条件に同意された場合は保証期間内に修理を受けることができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく(販売された状態にこの返却しない。なお、この約款により、お客様の法的上の権利が制限されるものではありません。

- 第1条(定義)1 この約款において、「保証書」とは、保証期間内に修理を受ける場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に従って製品を使用したにもかかわらず、製品が正常に機能しない状態をいいます。3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が修理を行う当該故障箇所の修理をいいます。4 この約款において、「無償修理」とは、この約款に規定された条件により、弊社が修理を行う当該故障箇所を修理するものとします。5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から修理を依頼し、弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に関して梱包されたもののうち、本体部分に付属している付属品および添付品などは含まれません。

- 第2条(無償保証)1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。2 修理を依頼された際に、保証書とこの約款を提出しない場合。また、送料がお客様負担となる場合。3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアル番号等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。または保証書に記載されたシリアル番号等の重要事項が削除、変更、もしくは改ざんされている場合。4 販売店が保証書に署名し、ご購入日の証明を添付していない場合。またはお客様のご購入日を保証できる書類(シールなど)が添付されていない場合。5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または修理に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。7 火災、地震、洪水、水害、その他不慮な事故、または、異常電圧などの外部要因により、故障または破損した場合。8 消耗部品が自然劣化または自然腐食し、消耗品部品の寿命を過ぎた場合。9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

- 第3条(修理)この約款の規定による修理は、次の各号を規定する条件の下で実施します。1 製品の故障が疑われる場合、各製品別付属のマニュアルに記載の弊社サポートセンターへご連絡いただくか、同記載の修理ホームページにて修理を依頼してください。その際、弊社から製品の送付先をご案内いたします。ご送付時には宅配便など送付先が異なる方法でご送付ください。送料はお客様負担となります。また、送料はお客様負担となります。2 修理は、製品の故障または修理の交換もしくは修理により行われます。但し、一修理が困難な場合は修理費用が製品価格を上回る場合には、保証書の修理の費用とは別に修理費用を請求するものとさせていただきます。3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアフォーマットする場合があります。修理の際、弊社は修理に際してデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。4 無償修理により、交換された部品または部品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。5 有償修理により、交換された部品または部品等は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。修理をご依頼された際に、お客様からお買い上げ頂いた製品について、同様の製品に交換いたします。但し、同様の製品に交換しない場合もございます。

- 第4条(先着順)1 お客様がご購入された製品については、弊社に故障または修理を依頼した場合、修理費用は、当該製品の購入代金を限度と致します。2 修理を依頼された製品については、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該故障箇所を修理しまたは修理の費用が製品価格を上回る場合は、修理費用を請求するものとさせていただきます。3 弊社における修理は、お客様がご購入された製品の修理に限り、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損については保証するものではありません。

- 第5条(有償保証)この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外での使用につきましては、弊社にない保証となります。